

# Analytics Systems

## FXSE

## FXSE分析閲覧用ソフトウェア 操作マニュアル

この度はFXSE分析サブスクリプション・サービスをご契約いただきまして、誠にありがとうございます。

当マニュアルでは、FXSE分析閲覧用ソフトウェアの使用方法をご案内します。

### 【目次】

メインメニュー画面 …… Page 2

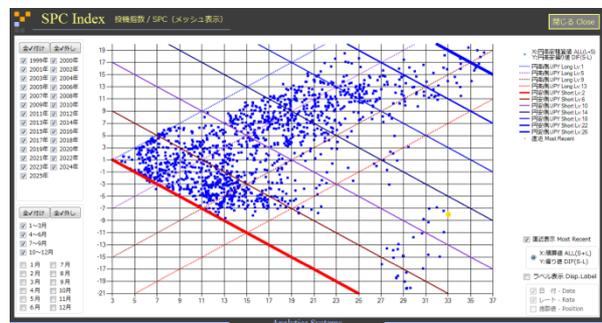
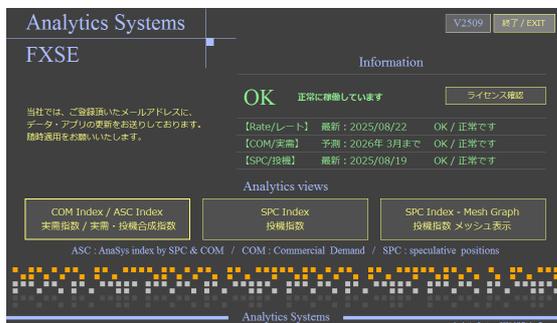
ライセンス情報画面 …… Page 3

実需指数 / 実需・投機合成指数 画面 COM Index / SPC Index …… Page 4

投機指数 SPC Index …… Page 6

投機指数 SPC Index - Mesh Graph …… Page 8

補足 / メニュー画面のメッセージについて …… Page 10



巻末の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。

日本アナシス合同会社  
Nihon AnaSys LLC



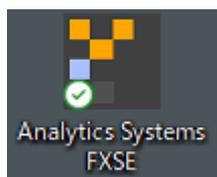
### メニュー画面

### Main Menu

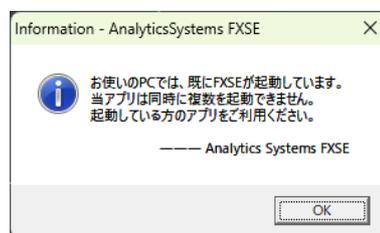
ここでは、アプリの起動方法と、起動後に表示されるメニュー画面をご案内します。また、アプリを正常に起動できなかった場合に表示されるメッセージや画面の変化、当社へのお問い合わせ時に使用するライセンスIDやご登録PCのIDを確認する方法もご紹介しております。

### アプリの起動

- ① デスクトップのアイコンをダブルクリックします。 または、PCのプログラム/アプリメニューを開き、Analytics Systems FXSE をクリックします。

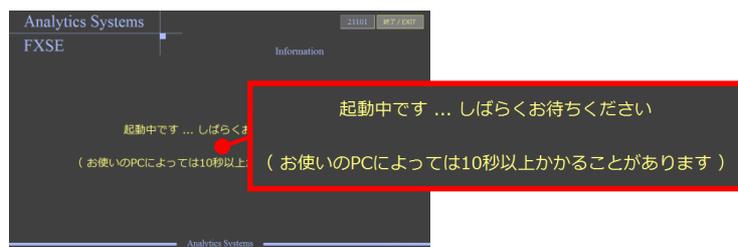


インストーラやPCチェッカー等、他のAnaSys製品が起動している場合、下記のメッセージが表示されます。



当メッセージが表示された場合、他のAnaSys製品を終了させてから、もう一度起動してください。

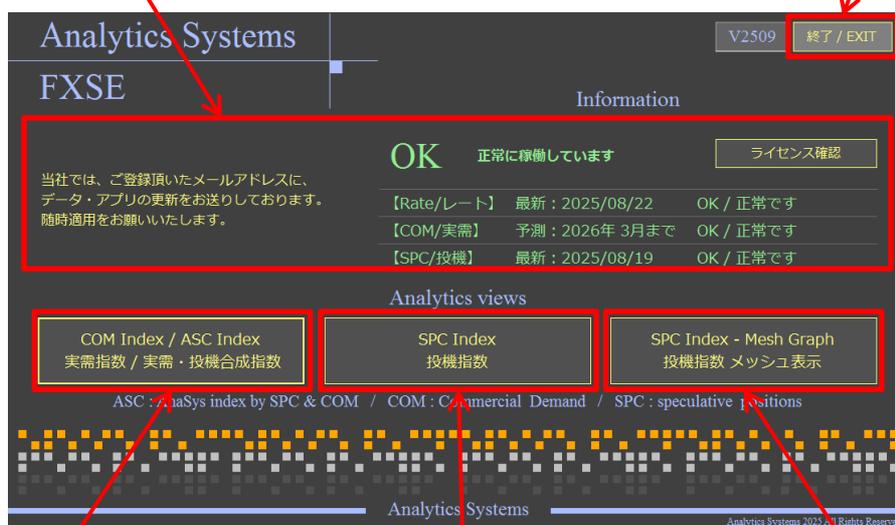
- ② 「起動中です...しばらくお待ちください」表示が出た後、メインメニュー画面が開きます。



### メインメニュー

インフォメーションエリアです  
分析データの更新状況やメッセージが表示されます

閉じるボタンで、本画面を終了できます



実需指数 / 実需・投機合成指数 画面  
(COM Index / ASC Index) を起動します

投機指数 画面  
(SPC Index) を起動します

投機指数 (メッシュ表示) 画面  
(SPC Index - Mesh Graph) を起動します

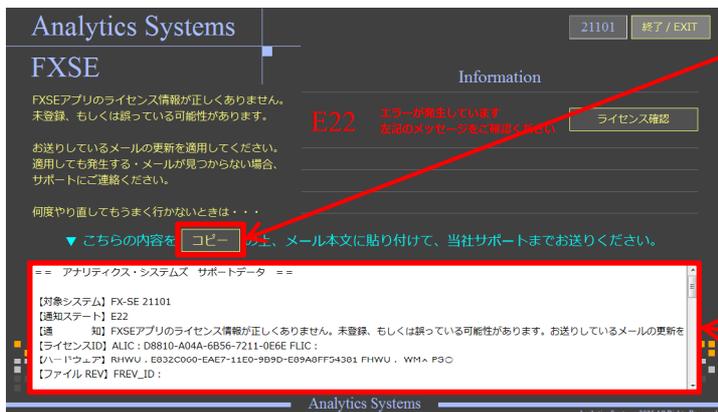


### メインメニュー画面

Main Menu

### メニューボタンが無く、エラーが表示された場合

メニュー画面が下図の様に表示された場合、表示されたメッセージとエラーコード、および当マニュアル10～11ページを参考にご対処ください。対処してもエラーが表示されてしまう場合、当社ウェブサイトのお問い合わせページから、当画面の「サポートデータ」をお送りください。



「コピー」ボタンを押しますと、画面に表示されているサポート用メッセージを「全て選択」して「コピー」した状態になります

当社サポート宛てお問い合わせの本文上で「貼り付け」を行うことで、メッセージを簡単に転記できます

サポートデータです  
当社へのお問い合わせ時、お手数ですが  
こちらの内容をお送りください

### ライセンス情報画面

ライセンスIDと識別番号を表示します

### 画面の開き方



メニュー画面の「ライセンス情報」ボタンを押します

ライセンス確認

### ライセンス情報画面



閉じるボタンで、本画面を終了できます

お客様のライセンスIDが表示されます

ライセンスIDとご利用PCの識別番号が表示されます

※当社からお客様にお送りしているアプリおよびデータのダウンロードメールには、ここで表示されているライセンスID・ご利用PC識別番号の頭5桁が記載されており、当情報と照合することで、メールの真贋確認を行うことができます。

## 実需指数 / 実需・投機合成指数 画面

### COM Index / ASC Index

FXSE分析データのうち、実需指数/COM、実需・投機合成指数/ASCを表示する画面です。  
 実需指数/COMは6ヶ月先までのデータを表示可能です。  
 実需・投機合成指数/ASCはCOMとSPC（実績のみ）の合算の為、未来分の表示はありません。

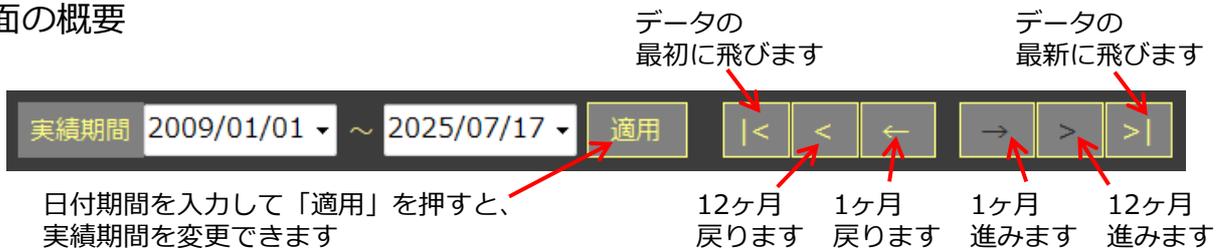
#### 画面の開き方



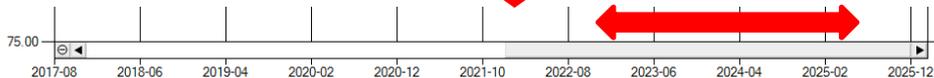
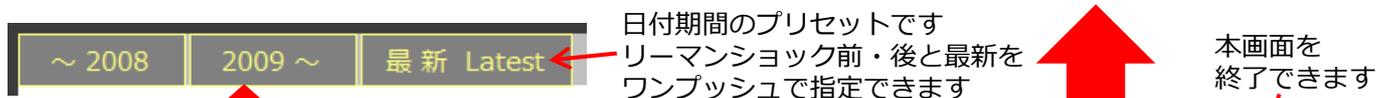
メニュー画面 左下の  
 実需指数 / 実需・投機合成指数 (COM Index / ASC Index)  
 ボタンを押します

COM Index / ASC Index  
 実需指数 / 実需・投機合成指数

#### 画面の概要



日付期間を入力して「適用」を押すと、  
 実績期間を変更できます



表示期間が長い場合、  
 グラフをスクロール  
 表示にできます

## 実需指数 / 実需・投機合成指数 画面

COM Index / ASC Index

### 表示切替の各項目について



- 日足 / Daily
- 週足 / Weekly
- 月足 / Monthly
- 未来なし / No ahead
- 未来3か月後 / 3Months
- 未来6か月後 / 6Months
- Rate - 実績 / Result
- Rate - 答え / Answer
- 実需・投機合成指数  
ASC Idx (COM+SPC)
- 実需指数  
COM Prediction Idx

ローソク足の期間を選択できます

未来分の表示をOn/Offできます  
3ヶ月/6ヶ月を選択可能です

レート表示をOn/Offできます  
過去の予測を表示中、その答えとなる  
レートの表示もOn/Offできます

期間指定From-ToのToが過去の日付の場合、その日に表示していたであろう予測、および答えとなる結果レートを表示できます

表示する指数を選択します  
当画面では実需予測指数/COMと  
実需・投機合成指数/ASCを選択  
できます

### 指数表示のいろいろ



レートと実需指数、実需・投機合成指数を同時に表示しています。

緑の実需指数の上に紫の実需・投機合成指数が表示されている場合、投機が円安側に偏っていることを示します。  
その幅が大きいほど、偏りが大きい状態を示します。

実需指数の下に実需・投機合成指数が表示されている場合、投機が円高側に偏っている状態です。



上の図と同じ期間でも、実需指数だけを表示した例です。

投機の偏り加算が無い分、実需指数の変位だけがクローズアップされて表示されます。

期間を広くとり、月足で表示した例です。投機の偏り変化に対する為替レートの変化が、時期によって異なることを観察できます。為替感応度が時期によって変化する実例です。

投機上下動の幅が同じ位でも、2017~2021年は概ね5円程度の為替変化なのに対し、2021年以降は10~20円単位で変化しています。ところが、2025年以降の、投機指数の円高方向への暴落に対しては、変化が15円程度に収まっています。



**「上がる・下がる」だけではなく「どのくらい上がる・下がるのか」を考える場合、為替感応度が必要になります。メニューから画面を開いた際、最適な感応度が出る様に予め調整されていますが、お客様でも期間や指数表示を色々に変化させて比較し、お客様ご自身の最適解をご研究ください。**

## 投機指数 画面

### SPC Index

FXSE分析データのうち、投機指数/SPCを表示する画面です。  
投機指数/SPCは実績のみで予測がない為、未来分のデータはございません。

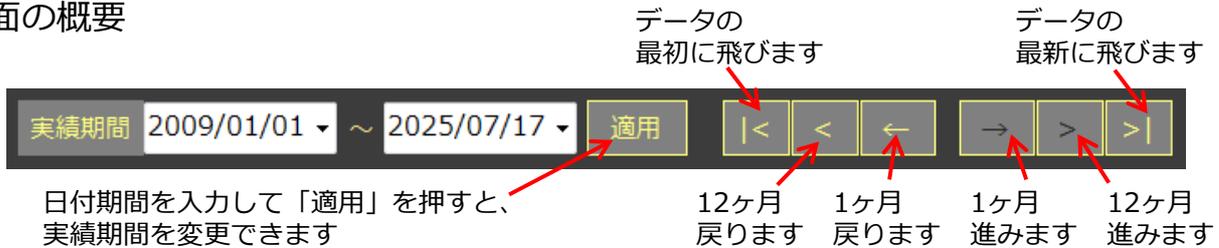
### 画面の開き方



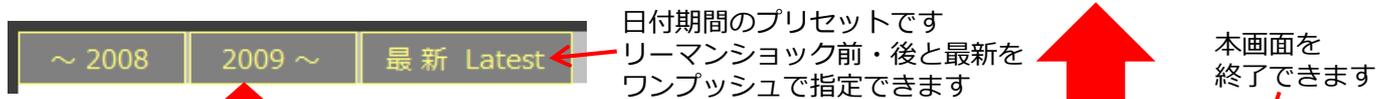
メニュー画面 左下の 投機指数 (SPC Index) ボタンを押します

SPC Index  
投機指数

### 画面の概要



日付期間を入力して「適用」を押すと、実績期間を変更できます



本画面を終了できます



表示期間が長い場合、グラフをスクロール表示にできます

投機指数 画面

SPC Index

表示切替の各項目について



- 棒表示 - Bar Chart
- 折れ線表示 - Line Chart
- Rate - 週足
- 投機 - 円高円安 偏り値
- SPC SHORT-LONG
- 投機 - 円安側
- SPC SHORT (JPY)
- 投機 - 円高側
- SPC LONG (JPY)
- 投機 - 円高円安 積算値
- SPC SHORT+LONG
- %換算
- 円高指数は反転表示

指数の表示を、折れ線グラフ・棒グラフから選択できます

レート表示をOn/Offできます

表示する指数を選択します  
 ・円安側：円安に賭けられた数(指数)  
 ・円高側：円高に賭けられた数(指数)  
 ・偏り値：円安側 - 円高側(差分)  
 ・積算値：円安側 + 円高側(総和)  
 の4種類から選択できます

指数の数値が過去と比較してどの程度なのか、過去最大値を100%、最小値を0%として、%表示します

当チャート上では、レートの円高方向は下の方向です。レートに合わせて、円高指数の増加方向を下方向に反転させる機能です

投機指数/SPCの元になっている「CFTC IMMポジション」データは、毎週金曜日の終わりに、その週の火曜日の終わりにおける投機ポジションが発表されるものとなっています。  
 それに合わせて、SPCのレート週足は「水曜日のオープン～火曜日のクローズ」としております。通常の週足（月曜日のオープン～金曜日のクローズ）とは足の期間が異なりますのでご注意ください。

指数を用いた分析の例

通常時、投機は水準変化はあるものの上下動を行っています

コロナ後は動きが出てきて、通常の上下動とは異なる動きが見られるようになりました。特に、2025年以降は過去25年の最大値を更新するほど投機指数が円高側に偏っています。指数活用の例として、その動きを観察・分析してみます。



投機積算値（円高に賭けられた数・円安に賭けられた数の総積算値）は必ずしも最大ではない様です

円安側の値は、過去6年における通常範囲での上下動になっています

投機の円安・円高偏り数は、過去最大の円安から過去最大の円高まで一気に振れました（水色のグラフ）

円高側の値（円高に賭けられた数）が過去最大を記録しています

⇒投機指数の偏りは過去最大の円高に振れているものの、為替の変化はそこまでの円高になっていません。投機指数の中でも「円安側」と為替の連動性が高く、円高側の積上が主体で発生した円高への偏りには、それほど為替が感応しない様です。（といった内容を、当画面で分析することが可能です）

**投機指数は予測値がないため、分析には観察と経験が必要になります。当画面のデータを参考にご研究ください。当社でも引き続き、投機指数の予測を実現するべく研究を行ってまいります。**

## 投機指数（メッシュ表示）画面

### SPC Index – Mesh Graph

投機指数/SPCを、指数値の散布図で表示する画面です。  
 投機の総数・円高安偏り指数の2値が一つの点で表現されていますので、過去と現在の状況を視覚的に並べて比較する事が可能です。

#### 画面の開き方



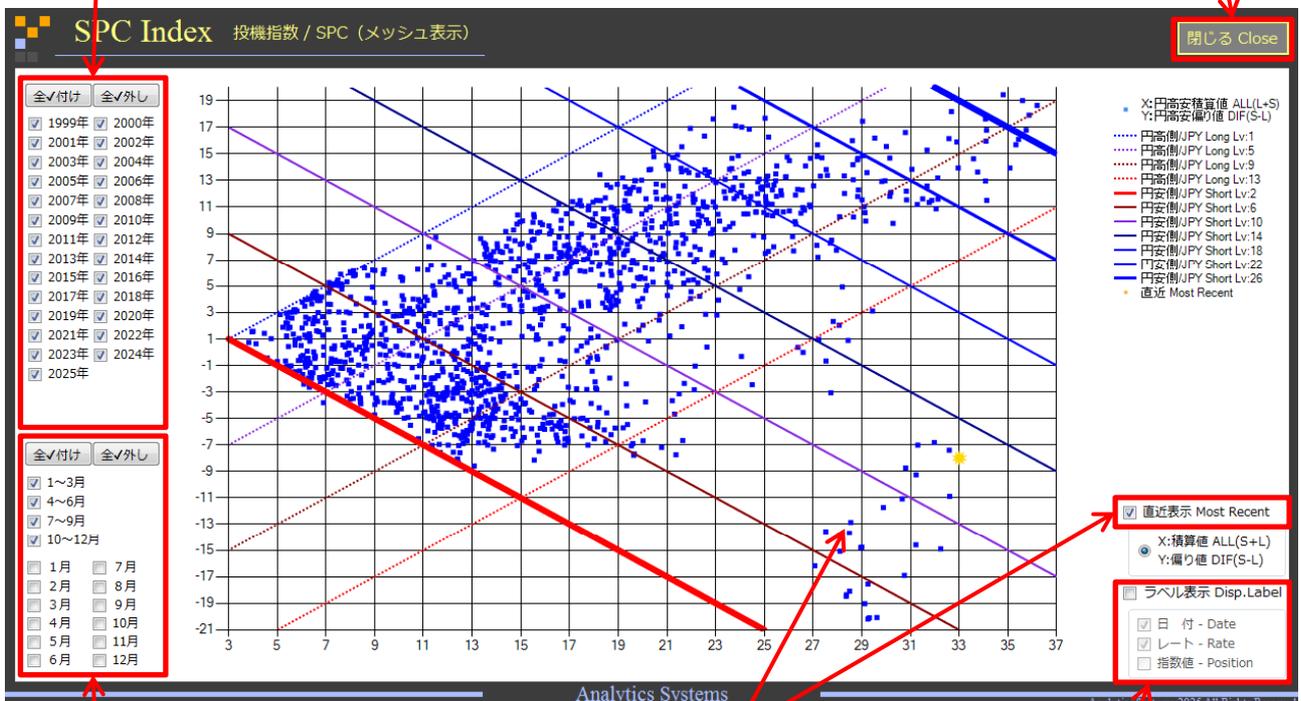
メニュー画面 左下の  
 実需指数 メッシュ表示 (SPC Index – Mesh Graph)  
 ボタンを押します。

SPC Index - Mesh Graph  
 投機指数 メッシュ表示

#### 画面の概要

年の選択チェックボックスです  
 自由に組み合わせ指定が可能です  
 「全✓付け」ボタンを押しますと、全てにチェックが入ります  
 「全✓外し」ボタンを押しますと、全てのチェックが外れます

本画面を  
 終了できます



月の選択チェックボックスです  
 1年を4分割した3ヶ月単位、および  
 月単位で組み合わせ指定が可能です  
 「全✓付け」ボタンを押しますと、全てにチェックが入ります  
 「全✓外し」ボタンを押しますと、全てのチェックが外れます

「最近表示」にチェックを  
 入れますと、最も直近の値が  
 黄色の星印で表示されます

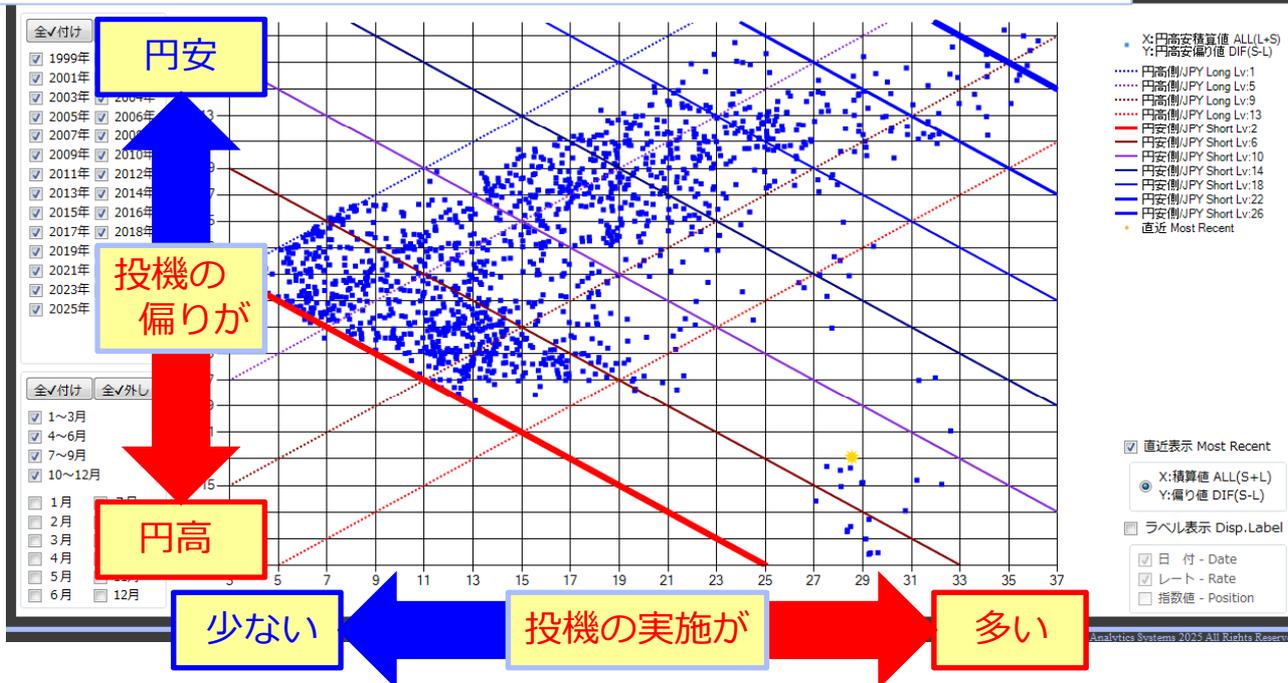
「ラベル表示」にチェックを  
 入れますと、表示可能な範囲  
 でプロット点にラベルが表示  
 されます  
 ラベルの内容は、日付・レ  
 ート・指数値から選択できます

投機指数（メッシュ表示）画面

SPC Index - Mesh Graph

表示の解説

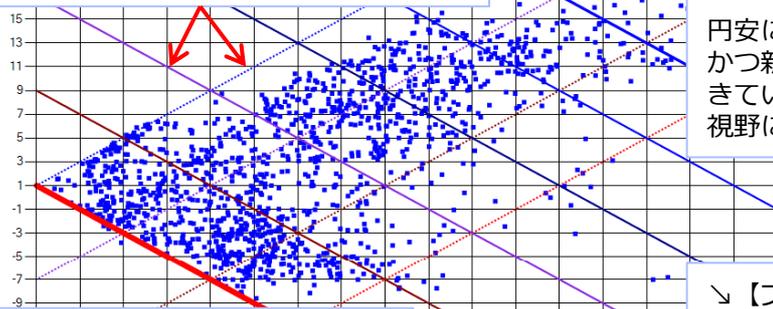
上に行くほど、投機偏り値（円安側引く円高側の計算値）が円安方向に大きくなります。市場参加者が円安に賭けている数が多い状態です。



右に行くほど、投機積算値（円高側・円安側を合計した、投機の総数）が大きくなります。市場参加者の投機実施総数が多い状態です。

【斜めの目盛線は円高側・円安側の目安】

右下がりの線：円安側指数の目安線  
 右上がりの線：円高側指数の目安線



↗【プロット位置が右上】  
 円安方向への偏りが最大値で、かつ市場参加者も最大に近い状態です。

円安に賭けている参加者がMAXに近かつ新たな参加者も見込めなくなっているため、折り返す可能性を視野に入れる必要が出てきます。

←【プロット位置が左側】  
 市場参加者が少ない状態です。この時点では偏りはそれほどでもなくこれからどちら方向に積み上がるのか観察する必要があります。

↘【プロット位置が右下】  
 円高方向への偏りが最大値で、かつ市場参加者も最大に近い状態です。

円高に賭けている参加者がMAXに近かつ新たな参加者も見込めなくなっているため、折り返す可能性を視野に入れる必要が出てきます。

現在の投機状況と同じ特徴を持つ過去の状況があるのか、あるとすればいつ頃と似ているのかを視覚的に認識可能です。

### メニュー画面のメッセージについて

#### Main Menu Message

メインメニュー画面のインフォメーションエリアには、分析データの更新状況やライセンス期限、動作に関するメッセージが表示されます。ここでは、メッセージの表示内容、および表示された警告・エラーコードの意味と対処方法をご案内します。

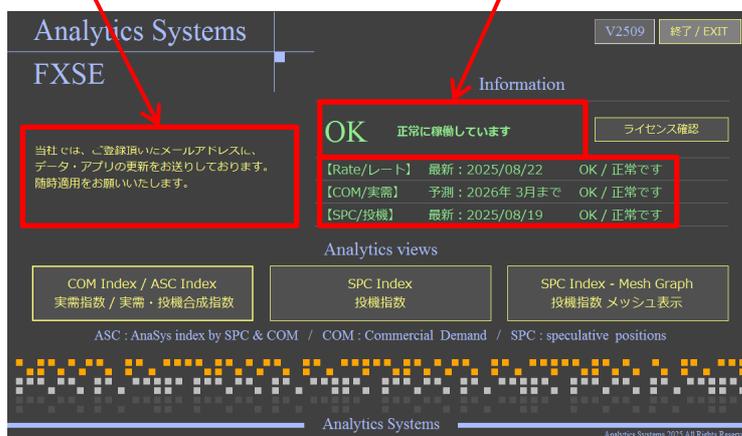
#### メニュー画面上でのメッセージ表示

##### 【画面左側メッセージ】

当社からのご案内や、エラー時に発生した事象や理由が表示されます。

##### 【画面右側メッセージ】

OKまたはエラーコードとその解説、表示可能なデータの最新期日・年月をご案内します。



#### 画面右側メッセージ

##### 【画面右側メッセージ 上のブロック】

OKまたは警告・エラーコードを表示します。エラーの詳細な内容は、画面左側メッセージに表示されます。

**OK** 正常に稼働しています

**W99** 一部警告があります  
左記のメッセージをご確認ください

**E22** エラーが発生しています  
左記のメッセージをご確認ください

##### 【画面右側メッセージ 下のブロック】

分析データの更新状況を表示します。判定条件は以下の通りです。

【Rate/レート】	最新：2025/07/11	OK / 正常です
【COM/実需】	予測：2026年 2月まで	OK / 正常です
【SPC/投機】	最新：2025/07/08	OK / 正常です

##### ～ Rate / レート ～

OK / 正常 : 最新が10日以内です  
NG / 遅延あり : 最新が11日以上前です  
NG / 故障 : 最新日を取得できません

【Rate/レート】	最新：2025/06/10	NG / 遅延あり Delayed
【COM/実需】	予測：2025年 2月まで	NG / 遅延あり Delayed
【SPC/投機】	最新：2025/06/03	NG / 遅延あり Delayed

##### ～ COM / 実需 ～

OK / 正常 : 最新が4ヶ月以上後です  
NG / 遅延あり : 最新が4ヶ月後未満です  
NG / 故障 : 最新日を取得できません

【Rate/レート】	最新日付：取得不能	NG / 故障 Malfunction
【COM/実需】	予測日付：取得不能	NG / 故障 Malfunction
【SPC/投機】	最新日付：取得不能	NG / 故障 Malfunction

##### ～ SPC / 投機～

OK / 正常 : 最新が14日以内です  
NG / 遅延あり : 最新が15日以上前です  
NG / 故障 : 最新日を取得できません

### メニュー画面のメッセージについて

Main Menu Message

#### 画面左側メッセージ

当社では、ご登録頂いたメールアドレスに、データ・アプリの更新をお送りしております。随時適用をお願いいたします。

画面左側メッセージでは、ライセンスやデータ更新の状況に応じて、各種メッセージが表示されます。

エラーが発生している場合、その原因と対処方法も表示されますので、ご参考のうえご対処ください。

#### 警告コード[W]・エラーコード[E]一覧表

コード	内容	理由	対処方法
W01	まもなく契約期間が終了します	ご利用中ライセンスの終了時期が近付いています	ご契約の更新をご確認ください
W02	今はPCを変更できない期間です	PCを登録後、50日間はFXSEをご利用になるPCを変更する事ができません	次の変更は、前回の变更后50日が経過するまでお待ちください
W03	1ヶ月以上更新されていません	分析用データのファイルが更新されていません	ご契約期間中の場合、メールでお送りした更新を適用してください
E01 E02 E03 E04 E05	二重起動検出不良 起動フォルダ検出不良 構成ファイル検出不良 構成ファイルハッシュ計算不良 ライブラリパス検出不良	起動時チェックで実行できない項目がありました	FXSEソフトウェアの再インストール、およびお送りしている更新の適用を行ってください
E11 E12 E13 E14 E15	二重起動あり(事前検出不良) 起動フォルダ違い 構成ファイル欠落 構成ファイルハッシュ違い ライブラリパス違い	ファイルが破損しているか、正しい場所にインストールされておられません	また、セキュリティ対策ソフトが動作を阻害していないか確認し、解除してください
E21 E22 E25	ハードウェアID検出不良 ライセンスID検出不良 分析ファイル制御不良	ID検出コマンドを実行できません	セキュリティ対策ソフトが動作を阻害していないか確認し、解除してください
E31 E32 E35	ライセンスID不整合 ハードウェア変更検出、不整合 ライセンス期限切れ	ご使用中のPCとFXSE内のデータファイルが合致していないか、期限切れです	ご契約期間中の場合、メールでお送りした更新を適用してください
E41 E42 E43	分析ファイル読取実行不良 分析ファイルハッシュ計算不良 分析ファイル不整合	分析データファイルが破損しているか、別のPC用のファイルです	FXSEソフトウェアの再インストール、およびお送りしている更新の適用を行ってください
E51 E52 E53 E61	データ読み取りエラー データ合成エラー データ欠損チェックエラー データ欠損発生	分析データファイル、もしくはFXSEソフトウェアが破損しています	

## 重要事項

### Important Notice

#### 当資料をご利用にあたっての注意事項等

当資料は、日本アナシス合同会社および私設研究所「Analytics Systems Laboratories」（以下、両組織を総称して「アナリティクス・システムズ」といいます）が提供しています。

当資料に掲載されている情報には、予測など将来の見通しに関する事項が含まれている場合があります。こうした事項には一定のリスクや不確実性などが含まれており、経済情勢や市場の動向の変化等により、実際の結果とは必ずしも一致するものではありません。

当資料に過去の実績精度について具体的な数字を示している箇所があっても、今現在および未来の精度を保証するものではありません。

当資料に掲載されている情報には、アナリティクス・システムズ独自または一般的に認知されていない見解が含まれている場合があります。見解の掲載に際して、アナリティクス・システムズではその信頼性を客観的な根拠となるデータで確認し情報提供する様に努めておりますが、見解が事実である事を証明する義務はありません。

当資料掲載の情報は、利用者に特定の取引を行うことを推奨するものではありません。当資料掲載の情報は、有価証券、金融商品の推奨もしくはその売買の申込み・申込みの勧誘、または特定の投資戦略をとる・ヘッジ含む投資行為を行うことの勧誘とみなされてはならないものとします。

当資料に掲載している情報には細心の注意を払っておりますが、アナリティクス・システムズは、情報の内容の正確性、完全性、現在の情勢・状況に対応していること（アップ・ツー・デート）、特定目的への適合性、権利の不侵害について、明示・黙示を問わず、一切保証せず責任を負わないものとします。

さらに、アナリティクス・システムズは、いかなる場合においても、その可能性について告知されていたかどうかを問わず、特別損害、間接損害、付随損害、結果損害を賠償する義務を負いません。当資料の内容に関して、アナリティクス・システムズに賠償責任は存在せず、使用についての賠償責任もアナリティクス・システムズにはありません。利用者は、利用者が当資料掲載の内容を依拠とされた場合でも、アナリティクス・システムズは一切の責任・賠償義務を負わない事をご承知おきください。

当資料に含まれる著作物（図解・チャート図・文章等の情報の全てを含みますが、これらに限るものではありません）は、特に明示された場合を除いて、アナリティクス・システムズが所有しております。

当資料に掲載されているアナリティクス・システムズの商品・サービス名称はアナリティクス・システムズの商標または登録商標です。その他の社名、商品名、サービス名などは、各社の商号、商標または登録商標です。

## その他の資料・お問い合わせ

### Download Documents / Enquiry

#### 資料ダウンロードのご案内

下記「資料ダウンロード」ページより、活用方法等の各種資料をダウンロード頂けます。

<https://nihon-anasys.co.jp/helpful-info/>

#### お問い合わせは・・・

下記ウェブサイト「Analytics Systems お問い合わせ」ページから、お問い合わせください。お問い合わせの際ライセンスIDをご入力いただきますと、ご契約者様として優先処理されます。

<https://nihon-anasys.co.jp/inquiry/>